

主管課	子育て支援課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	1	児童福祉総務費

事業の主な内容及び成果

【子ども広場管理事業】

児童遊園の樹木管理及び遊具点検委託料等を支出した。  
また、八幡児童遊園トイレドア枠修繕及び笠縫子ども広場許可標識修繕を実施した。

【児童相談事業】

○家庭児童相談室における相談

児童に関する相談に応じ、個々の児童や家庭に効果的な支援を行うことにより、児童の福祉の向上を図った。

区分	養護相談		保健相談	障害相談						非行相談		育成相談			その他の相談	合計	
	児童虐待相談	その他の相談		肢体不自由相談	視聴覚障害相談	言語発達障害等相談	重症心身障害相談	知的障害相談	発達障害相談	ぐ犯行為等相談	触法行為等相談	性格行動相談	不登校相談	適性相談			育児・しつけ相談
人数	48	93	10	0	0	3	1	1	6	0	0	4	5	1	5	46	223

【児童援護事業(子育て支援課)】

児童に関する各種支援制度を活用し、児童の健全な育成を図った。

○母子生活支援施設及び助産施設への入所

自立した生活を促進し、その生活を支援するため母子家庭1件を母子生活支援施設へ入所委託した。また、経済的な理由により入院助産を受けることができない妊産婦2人を助産施設へ入所委託した。

○子育て短期支援事業

保護者の疾病、仕事その他の理由により家庭において養育を受けることが一時的に困難となった児童に対し、延べ22日、子育て短期支援事業を実施することにより、児童及びその家庭の福祉の向上を図った。

○母子(父子)家庭自立支援給付金事業

自立支援教育訓練給付金を2件支給した。また、高等職業訓練促進給付金を5件(支給延べ月数60月分)支給し、同修了支援給付金を2件支給した。

## 事業の主な内容及び成果

### ○養育支援訪問事業

子育てに不安を抱えるなど養育の支援が必要な家庭に対して、助産師が5回訪問することにより、負担の軽減と養育力の向上を図った。

### 【子育て総合支援事業】

○子育て講演会、子育て教室、研修会等を実施するとともに、臨床心理士による相談及び保育所等への巡回を行い、子育て支援の充実を図った。

○市民の子育ての互助活動のため、飯能市ファミリー・サポート・センター事業を実施した。  
平成29年度末現在 依頼会員397人 提供会員108人 両方会員30人 合計535人

○乳幼児とその親が交流できる地域子育て支援事業を実施した。

支援拠点名	開催日数	利用者数	支援拠点名	開催日数	利用者数
	日	人		日	人
ゆりかご	255	3,120	子育てひろばにこにこ	232	3,611
ひなたぼっこ	244	3,249	いるかひろば	234	2,711
のびのび～の	257	4,373	どんぐりルーム	246	17,709
合 計				1,468	34,773

○子育て支援者養成講座を開催し、子育てボランティアの育成を図った。

○提案公募型子ども支援事業として、おもしろ学習講座、子ども遊びフェスタ運動会、飯能子どもドッジボールフェスタ、親守詩(おやもりうた)飯能市大会、自主・自習・自修塾、エンジョイ！！振替休日の6事業を開催した。

○子ども・子育て応援紙「子みゆにてい」を4回発行した。

○子ども応援団の運営及び周知など地域の子育て応援事業に協力した。

### 【0歳児おむつ無償化事業】

赤ちゃんの健やかな成長を願い、市が一体となって子育てを応援するため、0歳児の保護者を対象として、おむつ等の育児用品を支給した。

対象人数	交付人数	交付額	利用額	利用率
人	人	千円	千円	%
839	836	20,720	16,338	78.9

・0歳児一人に対し、額面1千円のクーポン券を3回に分けて支給

1回目 出生届出時 18,000円分

2回目 乳児健診時 16,000円分

3回目 8か月児計測会時 16,000円分

・転入児は、月齢に応じて月額4,000円分を支給

## 事業の主な内容及び成果

### 【子育て総合センター施設管理運営事業】

施設管理の経費として、光熱水費、清掃委託料及びエレベーター保守委託料等を支出した。

### 【森の幼稚園事業】

○森づくりのボランティア会員スタッフと協働で、市民向けのイベントを実施した。

- ・春のイベント「森の探検・宝探しと竹のおもちゃ作り」参加者19人、スタッフ11人
- ・夏のイベント「自然観察と虫探し教室」参加者27人、スタッフ9人
- ・秋のイベント「どんぐりあそび・巣箱づくり」参加者15人、スタッフ13人
- ・冬のイベント「クリスマスのリース作り」参加者14人、スタッフ15人

### 【あけぼの子どもの森公園事業】

公園内の修繕整備工事のため、1月～3月を臨時休園とした。4月～12月の9か月間の来園者数は、約176,000人であった。

#### ○自主事業等の実施状況

下記イベントを実施し、来園者との交流を図った。

事業名	開催期日	開催回数	参加人数
	月	回	人
スタンプラリー	4,7	4	910
むかしあそび	4～7、9～12	8	4,098
あけぼのほのぼのコンサート	6,10	2	226
人形劇	11	1	100
暖炉にあたろう	12	8	3,862

### 【あけぼの子どもの森公園施設管理事業】

施設管理の経費として、光熱水費、清掃業務委託料などを支出したほか、来園者に安心して安全な施設を利用していただくため、施設や設備の保守・点検に要する経費を支出した。

主管課	子育て支援課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	2	児童措置費

事業の主な内容及び成果

【児童手当支給事業】

○児童手当の支給

中学校修了前の子どもを養育している方に対して児童手当を支給した。

- ・児童手当の受給者状況 受給者数 4,775人(平成30年3月31日現在)
- ・児童手当の支給対象児童数の状況

(平成30年3月31日現在)

区 分		支給対象児童数			
		第1子	第2子	第3子以降	合計
3歳未満	被用者	502	408	159	1,069
	非被用者	110	65	33	208
3歳以上 小学校修了前	被用者	2,021	1,530	481	4,032
	非被用者	466	311	122	899
中学生	被用者	712	346	23	1,081
	非被用者	146	60	9	215
特例給付	被用者	189	174	58	421
	非被用者	20	19	5	44
合 計		4,166	2,913	890	7,969

・児童手当の支給額(児童1人当たり)

3歳未満 15,000円、3歳以上小学校修了前 10,000円、中学生 10,000円

3歳以上小学校修了前の第3子以降 15,000円

所得制限限度額以上の場合は、特例給付として一律5,000円

## 事業の主な内容及び成果

### 【児童扶養手当支給事業】

#### ○児童扶養手当の支給

児童扶養手当は、父母が離婚、父または母が死亡・行方不明などに該当する児童を育てている方や、子どもを育てている父または母に一定の障害があるときに支給される手当である。これにより、児童の心身の健やかな成長及び福祉の増進を図った。

#### ・児童扶養手当の受給状況

(平成30年3月31日現在)

区分	受給資格者数				
	受給者数			全部支給 停止者数	合計
	全部支給	一部支給	計		
児童扶養手当	人 214	人 278	人 492	人 82	人 574

#### ○特別児童扶養手当の進達等の事務

特別児童扶養手当は、精神または身体に一定の障害のある子どもを育てている方に支給される手当である。

これにより、児童ならびに養育者の福祉の増進を図った。

#### ・特別児童扶養手当の受給状況

(平成30年3月31日現在)

区分	受給資格者数		
	受給者数	支給停止者数	合計
特別児童扶養手当	人 85	人 12	人 97

主管課	子育て支援課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	4	児童館費

事業の主な内容及び成果

【美杉台児童館施設管理運営事業】

児童館では、健全な遊びを通して情操豊かで健康な児童の育成を図った。また、子育て家庭への支援、児童の居場所提供、地域との連携、市民との協働を目的とした事業も行った。

○利用状況

開館日数	事業への参加状況		一般利用状況		合計
	件数	人員	中高生以下	大人	
日	件	人	人	人	人
291	404	7,591	15,464	7,022	30,077

○事業の開催（児童館）

事業区分	事業数	開催回数	参加人員	主な事業
①遊びの提供	5 事業	41 回	1,219 人	・みんなであそぼう ・ハロウィンウィーク&パーティ ・昔あそびタイム
②健康の増進	5	77	1,325	・わくわく体操 ・親子リズム体操
③豊かな情操の 育み	6	8	554	・お楽しみイベント ・夏休み人形劇公演
④子育て家庭の 支援	8	67	2,126	・メイプルルーム ・ペンぎんクラブ
⑤児童の居場所 提供	3	111	407	・スタディルーム ・児童ボランティア
⑥地域との連携、 市民との協働	8	92	1,441	・読み聞かせの会「あおりんご」 ・子ども将棋クラブ
⑦共催事業の 推進	5	8	519	・出前児童館 ・子ども映画会
合計	40	404	7,591	